

---

<b>第1章</b>	<b>まずは基本! 雨漏り頻発部位はココだ</b>	<b>7</b>
	危ない部位① 屋根と壁の取り合い	8
	危ない部位② 防水テープとサッシの接着	12
	危ない部位③ 谷樋の劣化と下ぶき材	16
	危ない部位④ パラペットの金属笠木	20
	危ない部位⑤ 外装材の目地の隙間	24
	危ない部位⑥ サッシ上枠部のシーリング	28
	危ない部位⑦ 輸入サッシの下枠部	32
	危ない部位⑧ 外壁と下屋の取り合い	36
	危ない部位⑨ 煙突の雨仕舞い	40
	危ない部位⑩ 排水ドレンパイプの納まり	44
	写真でみる重点箇所① 屋根	48
<b>第2章</b>	<b>ピンチ脱出! 雨漏り再発時の対処法</b>	<b>49</b>
	再発した雨漏り① 浸入箇所は真上とは限らない	50
	再発した雨漏り② 複数箇所から雨水が浸入	53
	再発した雨漏り③ 怪しい箇所はわかってても	56
	再発した雨漏り④ バルコニー直下はリスク大	59
	再発した雨漏り⑤ サッシ周囲の防水品質に問題	62
	再発した雨漏り⑥ 思い込みで遅れた原因特定	65
	写真でみる重点箇所② トップライト	68
<b>第3章</b>	<b>設計者必見! デザインが呼ぶ雨漏り</b>	<b>69</b>
	ポイント解説 危ないデザインのリスクとは	70
	危ないデザイン① 上下で異なる素材を使用	71
	危ないデザイン② 壁の外側にバルコニー	74
	危ないデザイン③ 軒の出が小さい屋根	76
	写真でみる重点箇所③ 下屋	78
<b>第4章</b>	<b>それでもやる? 危険だらけの軒ゼロ住宅</b>	<b>79</b>
	軒ゼロが危ない理由 屋根と壁の取り合いが弱点	80
	新製品 防水しながら空気を通す部材	86
	連続インタビュー 軒ゼロの是非を論客が斬る	88
	写真でみる重点箇所④ 軒	94

---

---

## 第5章 間違いだらけ! パラペットの納め方 95

続くトラブル 1億豪邸でずさんな雨仕舞い	96
常識覆す新知見 さらば“納まり無法地帯”	104
簡単にできる対策 3万円で防水と通気を両立	109
写真でみる重点箇所⑤ 開口部	112

## 第6章 潜むトラブル! 壁内の雨漏り&結露 113

劣化の四大要素 壁内に潜む危険を察知せよ	114
漏水 タイルの目地からじわりと浸入	115
雨漏り 雨仕舞いのミスが劣化を促進	116
結露 生じた水滴が流れ落ちて被害拡大	118
蟻害 劣化放置が事態を悪化させる	120
写真でみる重点箇所⑥ 貫通部	122

## 第7章 建て逃げ許さじ! 雨漏り欠陥責任は20年 123

10分で分かる基礎知識 20年責任追及される理由	124
最新判例の傾向 雨漏り発生前でも損害賠償!	128
これからの対策 20年後に負債を残さない	134
写真でみる重点箇所⑦ バルコニー	140

## 第8章 これで安心! 雨漏りクレームの対処法 141

顧客は怒っている 「とりあえず止める」に憤慨	142
信頼される工務店とは 日ごろからの顧客対応が鍵	144
間違いだらけの補修 安易なシーリングは危険	147
自社の対応を見直す 「すぐ直す」に過大な期待	150
写真でみる重点箇所⑧ バルコニー	152

著者・監修者一覧	153
----------	-----

---